



継承と創造

額田中学校 校長室だより



第18号

全力で疾走 校内マラソン大会

令和4年12月15日(木)



寒風を感じる年の瀬に、今年もマラソン大会を実施しました。運動場出発のコースに変更してしばらくたちますが、距離が減った分、ペースは速めとなつていきます。寒さが心配されたため、ジャージを着用するかどうかを各自で選択し、スタート位置につきました。一年女子から始まり、最後の三年男子まで、計六回の号砲を打ちました。どの学年の生徒も力強い走りを見せてくれました。体育の授業での練習に加え、寮生は自己啓発の時間を使って走り込んだ子がいます。自宅の周りを自主的に走った子もいることでしょうか。ここまで練習してきた成果が表れていたと思います。

コロナ禍ということで、今年もお汁粉づくりは行わず、一人一つ、お菓子を配りました。PTA生活指導委員会の皆様にはお手伝いをいただき、ありがとうございました。

開校五十周年から新たな一歩を踏み出す

「額中ブランド」の創造

本校では、令和元年度から取り組んでいる小集団の学習(CRS)を通して、主体的に授業に向かう生徒の育成を目指してきました。令和四年度は、授業のみならず、家庭学習や学校生活の場面でも、よりよい自分、集団であるために、自ら考え判断できる生徒を育てたいとの願いから、生活ノートを使った学習の振り返りや日常生活の見直しに取り組んできました。

特に、開校五十周年を機に、新たな額中生の姿を模索し、他校が羨むような「額中ブランド」とも言える生徒の姿を実現したいと、職員間で共通理解を図ってきました。十一月になってお示しした、額中生の生活に関する約束事もその成果の一つです。生徒だけではなく、保護者の皆様にもアンケートを取り、自治委員会でも考えました。それを原案として、職員会議にかけ、教師の願いも伝えつつ、さらに自治委員会に戻す。これを繰り返して生まれたのが、新しい「額中生のきまり」です。今後も「この部分はどうか」という疑問や質問が出た場合は、自治委員会の生徒に下ろし、「よりよい額中生であるためには何がふさわしいか」という議論をしていきます。今後も保護者の皆様の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。



人権集会



十二月上旬は人権週間です。本校も集会を開き、改めて人権についてじっくり考える場としました。
時期を同じくして読書週間も実施しました。朝の静まり返る教室で、黙々と読書する姿が見られました。

充実した授業・行事に向けた確かな歩み



▲2年道徳の研究授業



▲1年社会科の研究授業

二学期の額中生は授業・行事に大活躍でした。十一月の研究授業としては、先生が、二年生で道徳の指導員訪問の授業を行いました。また、十二月の始めには、先生が五年の社会科で校内の研究授業を実施しました。この日は、六ツ美北中と常磐中から先生方がお見えになり、本校のCRSの様子を參觀しました。



▲1年総合 間伐材を利用したベンチづくり

この他にも一年総合のベンチづくり、家庭科の浴衣の着付け、オンライン授業など特色ある授業が展開されました。
二年生はスキー学習に向けて本格的に始動しています。二年生は、三年生に向けて、更に伸びる時期を迎えます。スキー学習で見せてくれる姿が今から楽しみです。



▲家庭科 浴衣の着付け



▲2年生 スキー学習テーマ発表



▲理科のオンライン授業